

告知場面をサポートできる 医療通訳者の養成研修

日本に中長期滞在する外国人は2017年末で、256万人と過去最高の人数になっています。また、今後もアジアの国々を中心に増えていくことが予想されます。

すでに移民として数十年にわたって滞在している人たちにとって、日本は第2の祖国であり、重篤な疾患の告知を受けたとしても帰国を選択するとは限りません。逆に、日本で家族や友人に囲まれて最期を迎えることを希望する場合も少なくないのです。そんな時、さまざまな言葉と文化の違いを日本の医療機関でサポートすることには限界があります。祖国から遠く離れた日本でも穏やかに最期を過ごしてほしいという思いから、患者自身が自分の医療について自己決定するために、コミュニケーション支援のできる医療通訳人材の育成が急務です。

少しハードルは高いですが、今回は、告知場面をサポートできる医療通訳者の養成研修を開催します。日本に住んでいる外国人患者の終末期をささえることのできる医療通訳者を目指す皆さん、是非ご参加ください。



2018年
10/28
(日)

場所 西宮市大学交流センター 講義室1
午後1時～3時 「緩和ケアについて」
六甲病院 緩和ケア内科 医師 安保 博文さん
午後3時～5時 「患者のこころを理解する」
がん患者グループ ゆずりは 代表 宮本 直治さん

2018年
12/02
(日)

場所 未定
午後1時～3時 「がん相談支援センターの役割」
公立甲賀病院がん相談支援センター看護師 柴田 紀子さん
午後3時～5時 「がんについて医療通訳者が知っておきたいこと」
公立甲賀病院がん診療部長 沖野 孝さん

2018年
12/16
(日)

場所 神戸女子大学教育センター (三宮キャンパス)
午前10時～12時 英語 「英語で診療」著者 医師 坂尾 福光さん / 英語教師
ロバート コンロイさん さかお内科消化器内科院長 坂尾 将幸さん (アドバイザー)
午前10時～12時 ベトナム語 整形外科医 (ベトナム) 宮嶋 ホアンさん
午後10時～12時 ポルトガル語 Disque-Saude 医師 (ブラジル) 中萩 エルザさん
午後1時～3時 「支援者のセルフケアについて」
認定NPO法人日本クリニックラウン協会 事務局次長 熊谷 恵利子さん
午後3時～5時 中国語 神戸東洋医療学院 医師 (中国) 李 宏さん
午後3時～5時 スペイン語 医師 (パラグアイ) 松村 太さん
午後3時～5時 タイ語 NPO法人CHARMスタッフ (タイ) プラー・ポンキワラシン
(ポップ) さん

対象

医療通訳者

定員

50名

費用

3,000円 ※部分受講はありません

MEDINT会員 無料

申込

※10月18日（木）締め切り

申し込みはこちらから
申込サイト

(QRコード→)

<http://medint.jp/2018-training-form/>



<注意>

12月16日は言語別研修になります。時間が違う言語であれば、午前と午後の2言語受講は可能ですが、医療通訳者向けですので、研修で使う言語レベルが高いことをご理解ください。

今回は派遣、登録を目指した研修ではないため、修了証、受講者証などは発行しません。あくまでも自己研鑽を目的として参加して下さい。

●研修費用免除制度（条件付）

日本に不足している日本語を母語としない医療通訳者を優先して育成するため、医療通訳派遣団体からの費用免除推薦を受けた方は研修費用を免除します。

- ①英語以外の言語通訳者で日本語を母語としない人
- ②医療通訳者派遣団体に所属し、その団体の推薦を受ける人

各協力団体 3名程度まで

●お問い合わせ：medint2018.info@gmail.com

医療通訳研究会(MEDINT) ※事務局担当まで

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 国際健康開発センター2F

兵庫国際プラザ・活動支援室気付

ホームページ：<http://medint.jp/>

主催：医療通訳研究会（MEDINT）

後援：りんくう総合医療センター国際診療部

協力団体：NPO法人多言語センターFACIL、NPO法人AMDA国際医療情報センター
IMEDIATA、NPO法人CHARM、NaraMIS、NPO法人トッカビ

助成：平成30年度兵庫県いのちと生きがいプロジェクト